

1 日時・場所 令和5年12月21日(木) 19時00分から21時00分まで
小出地区コミュニティセンター大会議室

2 委員の現在数及び出席者数(敬称略)

委員数37名 出席者数27名

(出席者) 村越安芳、石井義雄、堀江朝昭、齋藤賢一、井上寿子、会見春雄、吉野久雄、大谷みち子、五十嵐清夫、斉藤里美、宇尾野政徳、林俊樹、野中晴、米山一己、相田利光、荻野裕三、高木英明、福田邦敏(代理)、山澤克己、秋津伸一、毛利和夫、小林緑、金谷香、杉山正明、野中良幸、布川友義

(市より) 小出支所長石井、市民自治推進課竹井、景観みどり課白濱

(欠席者) 佐藤次男、石井秀穂、村越春夫、川口久雄、竹田猛、青木克隼、荻野裕三、佐藤瓊介、内田幸男、宮田昌治、川嶋真澄、西ヶ谷勝久、杉山正明、鄭美佐子

3 小出地区まちぢから協議会会長あいさつ

- ・インフルエンザが流行している。学級閉鎖もみられており、大人が罹患すると重症化するため、健康に留意しながらやっていきたい。

4 議事の経過概要及びその結果

(1) 運営委員(推薦委員)の公募委員の募集について

老人会からの依頼と、元気な高齢者に地域活動について考えてほしいという理由から、老人会の代表を推薦委員として入会させたいと役員提案あり。

→全会一致で承認された。

(2) 各自治会からの支援金納入状況について

会計より12月21日現在における、各自治会からの納入状況について報告あり。金額等は次のとおり。

納入自治会数：8/17 納入金額：209,620円

また、納入してくださった8自治会について報告。以下のとおり。

堤上自治会、堤下自治会、芹沢中部自治会、芹沢西部自治会、八王子原自治会、湘南ライフタウンB地区茅ヶ崎自治会、芹沢細谷紺谷村自治会、芹沢東部自治会

- ・対象を絞った支援金の納入は可能か。

→この部会に使ってほしいと言っていたのであれば配慮する。

- ・発表の目的は。

→納入いただいた自治会へのお礼も含めての行為。お礼状も出している。

- ・発表の可否について運営委員会で決を採るべきではないのか。

→すべての事項がそうだとは思わない。運営委員会に諮る必要があるものはそうしている。

今回はまちぢから協議会として支援金を募っており、報告する必要は当然あるものとして役員会で決めた。

- ・発表することで、納入していない自治会は納入を迫られているような圧力を感じる。

→そういった意図はない。あくまでもここでの報告であり、その後各団体に流すかどうかは任せる。

(3) 各部会からの活動報告等

- ・資料に基づき、各部会より活動報告がなされた。
- ・推進協より、凧揚げ大会に関する資料を小出小に配布した。藤沢市の学校への配布ができなかったため、ライフタウン自治会へ回覧をお願いした。

→事前に自治会への依頼がないため、回覧等のお願いがある際は、事前協議をするよう助言あり。

→まちぢから協議会は小出地区全体を考えなければならないが、今回の件や見守り活動など、ライフタウンを考えていないことが多い。支援金も出せなくなる。

- ・小出全図について、自治会が無い空白地域の確認はどうするのか。

→自治会にお願いするが、できる範囲で構わない。そこも含めて自治会に任せる。

- ・非自治会員の名前が記載されることになるが大丈夫か。

→部会内で再度議論していただくこととした。

- ・地域活動部会について、8. 1 農園ができたが、こういった業者？と協力して地域を盛り上げていくことはできないか。

→部会としてどうするか考えていくこととする。

(4) その他

- ・地区担当職員より、公募委員募集案内チラシの回覧依頼について説明あり。
- ・みずきと下寺尾の堺付近に資材置き場ができそうだ。資材置き場設置に関し、藤沢市の条件が厳しいことによって茅ヶ崎市に流れてくるとの情報があるが本当か。

→地区担当職員が確認し、分かり次第報告することとした。

5 閉会